

意見交換会実施報告書

開催日時	平成24年11月9日 午後7時00分～午後9時05分		
開催場所	社公民館 大展示室		
出席議員	大厩富義（責任者） 二條孝夫（司会） 八木 聡（報告者、記録者） 勝野富男（報告者）		
参加 市民数	6人		
議会報告 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度決算について ・昨年いただいた、ご意見・ご要望の検討状況について ・議員定数等について 		
意見交換 内容 (要望提 言等)	質問・要望・意見等	当日の回答	
	1	<p>現在、社地区には議員はいないが、議員のいる地区と、いない地区とでは不公平はあるのか。</p>	<p>議員がいる・いないは関係ない。地域によって不公平があってはならない。</p>
	2	<p>小規模な地区は議員を出すことが難しい。美麻、八坂では小選挙区制を採用した。議員定数の見直しをおこなっているようだが、選出方法はどうか。</p>	<p>法律上、小選挙区制を選択できない。合併特例法で合併したときに1回だけ小選挙区制度で選挙ができる。平成19年に美麻、八坂地区では実施したが、現在は実施できない。</p>
	3	<p>市議会議員に秘書をつけたらどうか。</p>	<p>市民理解が得られにくいのではないかと。 平成22年に制定された議会基本条例では議会事務局の強化が謳われており、事務局の強化が必要だと考える。</p>
	4	<p>現在社地区の公民館長は民間出身である。それまでは市職員OBであった。現在の公民館長は運動会など様々な改革をやっている。これからも民間から出してもらいたい。</p>	<p>ご意見として承り、行政へ伝えるとともに、議会としても検討していきたい。</p>
	5	<p>自治会長のなり手がいない。手当てを増やせないか。市長は検討しますとのこと。モチベーションをあげるために自治会長手当てを増やしてもらいたい。</p>	<p>ご意見として承り、行政へ伝えるとともに、議会としても検討していきたい。</p>

6	自治会長が忙しすぎる理由のひとつに、行政側の責任逃れがあるのでは。例えば、公共交通網では、行政側が案を出せばいいのでは。自治会長の仕事を減らしてもらいたい。	ご意見として承り、行政へ伝えるとともに、議会としても検討していきたい。
7	山下は迷惑施設を3つ抱えている。館之内で立候補したので山下の問題が増えた。	ご意見として承り、行政へ伝えるとともに、議会としても検討していきたい。
8	本来地縁団体は独立しているが、連合自治会から降りてきたものは断れない。	ご意見として承り、行政へ伝えるとともに、議会としても検討していきたい。
9	自治会未加入者に対する扱いは手厚いのでは。広報等を未加入者は取りにくる、もしくは送料を有料にすべきではないか。	ご意見として承り、行政へ伝えるとともに、議会としても検討していきたい。
10	未加入の方がメリットが大きいのでは。広報は自分でとりにいくようにしたらどうか。独居老人が増えおり、自治会を抜ける人が増えている。現在は75歳の独居老人と80歳夫婦は3ヶ月間自治会費を減免して対応している。抜きたい人をとどめることで精一杯なのが実態である。	ご意見として承り、行政へ伝えるとともに、議会としても検討していきたい。
11	祭りを理由に自治会に加入しない人もいる。	ご意見として承り、行政へ伝えるとともに、議会としても検討していきたい。
12	自治会長にあて職が多すぎる。自治会長が呼ばれて説明をその都度うけるのはどうか。	ご意見として承り、行政へ伝えるとともに、議会としても検討していきたい。
13	一つの例として、「あいさつ運動」については言われる筋合いのものではない。	ご意見として承り、行政へ伝えるとともに、議会としても検討していきたい。

	14	いらないことは減らしていくべき。色々な行事についてイベントをやるのが仕事になっている。根本的に何が必要で、必要がないのかを考えるべき。効果を考えるべき。	ご意見として承り、行政へ伝えるとともに、議会としても検討していきたい。
	15	温泉パイプの敷設替えを真剣に検討すべき。計画的に考えているのか。	現在担当課を中心に検討、対応中である。
	16	電源立地交付金の使途を明確にすべきではないか。	時を経るにしたがって、使途が自由になっている。一般財源のようになってきて、使途を明確にする必要が以前ほどではない。
	17	大町市は水が豊富といっても大丈夫か。水源を外国資本から守らなくてはいけない。	松本市、安曇野市、塩尻市や他の町村と協議会を設立し検討している。しっかり監視していかなくてはならない。
	18	人口増加対策を急いで推進すると問題が起きるのではないか。安い住宅を供給するでは、都会から問題がある人が来る可能性がある。景観・町並みを整えるなど魅力ある市をつくっていくなどの方法で進めていくことが良いのでは。また、去っていく人の原因を調べるべき。	市の活性化策として、本来やるべきことをしっかりやるのが第一だと考える。 例えば、子育てや農業に力を入れるなど、ターゲットを絞る必要があるのではないか。
	19	観光に力をいれるべき。美麻・八坂と合併し、観るところも増えたのだからもっと巡回できるようにすべき。もっと宣伝、活用すべき。	ご意見として承る。
その他 特記事項			

平成24年12月21日

政策調整委員会委員長 様

上記意見交換会責任者 大 厩 富 義 ㊞